



既存のトップライトを活かしたライトコートが空間を一変した。これにより、内部空間に外部空間を取り込んだような効果を与えている。主玄関をライトコート正面に移動したことで、演出を楽しめる空間となった点も評価できる。

リフォーム前後の写真

Before

After



家の中央にあるトップライトは夏季に暑いだけで、採光にはあまり効果がなく、家全体は暗く冬は寒かった。



2階は子供たちのスペース。1階と完全に孤立しないように共有スペースとしてピアノ室を設けた。



1 玄関を入ると目にはいるライトコート。お正月には門松、クリスマスにはツリー、次は何を飾ろうかとご家族がワクワクしながら季節を楽しむ場としても活躍。



2 「湘南」をイメージしてデザインしたライトコート。風を通すため、四方方向の開口部が開けられる設計。トップライトも開閉。



3 南側のリビングより。



4 西側のキッチンより。



5 西側キッチン裏のユーティリティより。

リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

《リフォームの動機》

- ①家は広いのに、暗くて湿気ている。使い勝手が悪く、無駄なスペースが多い。
- ②家の中央にある大きなトップライトが活かされておらず、夏暑くて冬寒いリビングダイニングになっている。家族が集まる空間を居心地よくしたい。

《設計の工夫》

- ①無用の長物になっていたトップライトの部分の中庭風のライトコート（光庭）とすることで、屋内に風の通り路を作り、光が行き届くようにした。
- ②広い玄関と光庭は訪問者を歓迎する場であり、屋内でありながら、四季を感じる庭としての機能を持たせた。

③通風の改善、断熱材の充填によって、温熱環境が改善され、冷暖房の効率化を図れるようにした。

《施主の感想》

- ・玄関に入った瞬間のダイナミックな印象を気に入っている。
- ・子供たちが家や物を今まで以上に大切にするようになり、掃除や片付けを率先して行うようになった。
- ・2階のピアノ室では、子供が友人たちと遊んだり、プラスバンドの練習をしたりして過ごしている。

特に配慮した住宅性能：省エネ：自然素材を多用、通風の改善、採光量の増加、断熱性能の向上

データ

所在地	神奈川県平塚市	構造/築後年数	鉄筋コンクリート造 / 14年
該当工事面積	184.00 m ² / 総工事床面積 184.00 m ²	該当部分工事費	2,800 万円 / 総工事費 2,800 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 5人 / 65歳以上： 人 / 15歳未満： 人 / ベット： 人		
設計会社	住友林業ホームテック(株)	担当者	土子 俊江
施工会社	同上	担当者	諸熊 智之

リフォーム前

リフォーム後

